

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]	
1	一般	8	4	1	322利便性の高い公共交通体系の充実	コミュニティバス運行助成事業	都市計画課	○	○	①高齢者を中心とした公共施設等の移動手段の確保 ②利用者の現状把握と多様な市民ニーズを明確にし、利用者拡大と公共交通としてのコミュニティバスのあり方が課題。	19,906	19,976	6精査・検証	①現在、コスト的には低いと考えるが、高齢化社会の対応として、地域活動や生涯学習などの参加からコミュニティバスの運行は必要不可欠である。 ②利用者の現状把握と多様な市民ニーズを明確にし、利用者拡大へ向けた検討を行っていく必要がある。	20,230
2	一般	8	4	1	322利便性の高い公共交通体系の充実	北総鉄道運賃助成事業	都市計画課	○	○	①県、関係6市で締結した「北総線の運賃値下げに係る合意書」と「北総鉄道運賃値下げ支援補助金交付要綱」により補助金を交付する。負担総額42,165千円(平成22年度～平成26年度) ②平成27年度からの運賃補助は、県・関係6市の中で行わないこととなった。	9,000	9,000	6精査・検証	①県・関係6市で策定した合意書は平成22年度から平成26年度までの5年間としている。なお、補助の目的は運賃値下げに相当する額を補助することであり、補助に対する効果を検証しなければならない。 ②助成期間が、合意書により平成26年度までとなっている。これまで行った助成について、関係団体と検証していく。	9,000
3	一般	8	4	3	322利便性の高い公共交通体系の充実	新京成線連続立体交差事業	道路河川整備課	○	○	①事業主体である千葉県に対し、地元負担金を支払う。関係機関との調整。事業延長3,257m、踏切除却12箇所、事業認可平成14年3月3日～平成30年3月31日。 ②踏切により、交通渋滞が多く、市街地が分断されている。	498,242	670,533	7拡充	①市民から早期完成が求められているため。 ②事業の進捗を図るため、事業主体である千葉県及び関係機関と調整するとともに、必要な財源の確保を図る。	1,025,052